

令和3年度 戸塚駅周辺地区住み続けたいまち・みちづくり連絡協議会

開催形態	書面開催	
案件	<ol style="list-style-type: none"> 1 プランに位置付けた各対応策の取組状況について 2 戸塚駅西口周辺の交通混雑緩和に向けた検討について 3 戸塚駅東口周辺の交通混雑緩和に向けた検討について 4 明治学院大学行きバス乗り場の移転後の運用状況について 	
参加員への依頼内容	上記案件について、意見書にご意見の回答を依頼	
	委員からのご意見	回答
	<p>1について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西口発着の多頻度路線の運行効率化について具体的にどのような方法で検討されていますか。実施に向けて、今後の人流の変化などについてシミュレーションなどの予測分析などを行い、その結果などを参考にしながら進めていってください。 ・短期目標の取組については、何をいつまでにどのように検討していくのかなどの今後のスケジュールを「見える化」しておく、もっと意見が出やすいと感じます。 ・コロナ禍対策として自転車専用通行帯が設けられた事は一歩前進、有効に利用したいと考えます。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・多頻度路線の運行効率化については、戸塚バスセンター～ドリームハイツ間の路線に連節バスの導入を検討しており、輸送力を確保しながら運行の効率化を図ってまいります。【横浜市】 ・今後のスケジュールについては、関係者等と調整しながら、記載表現方法の変更など取組の進捗について分かりやすくご報告していきます。また、駅周辺を利用する方々にも取組の進捗についてのご理解が深まるよう、現場掲示や紙面配布などの広報を行っています。【横浜市】 	
	<p>2について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘導を検討している地下に通路については、通路の案内サインが少なく、あまり人が通っていない状況なので、改善をお願いします。 ・今回の、駐停車禁止の追加を調整している区間に隣接する道路（戸塚第519号線高架下道路）における、病院循環バスへの配慮や一般乗用車の駐停車対策について、今後検討をお願いします。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・地下通路への誘導を行う際には、第2交通広場と鉄道駅の双方への案内誘導を強化するとともに、エレベーターなどのバリアフリー動線の分かりやすさにも配慮したサイン計画を検討していきます。【横浜市】 ・ご指摘の道路については、市としても課題があると認識しておりますので、周辺の関係者とも調整しながら、引き続き検討を進めてまいります。【横浜市】 	

4について

- ・江ノ電バスの明治学院大学線の「急行便」が「一般乗客との錯綜回避に寄与している」との結果報告があった点、良かったと思います。

その他のご意見

その他の要望について

- ・戸塚駅周辺でのレンタルサイクルの導入の検討をお願いします。

⇒横浜市では、公共交通の機能補完等を目的とした横浜市内広域でのシェアサイクル事業の社会実験を、令和4年～6年度の期間で実施を予定しており、戸塚区についても対象となっているところです。引き続きご意見を伺う場を設けていきます。【横浜市】